

★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 吉原貴仁 副委員長 山下陽一・三好 匠
幹事 服部雅晴・大石晴夫 幹事補佐 朱 韵成

◎本研究会は参加費が必要になります。

通ソの技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

https://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html

日時 3月7日(木) 9:00~12:15

8日(金) 9:00~17:00

会場 久米島イーブ情報プラザ交流ホール(島尻郡久米島町字比嘉 160-57)

議題 エレメント管理, 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般

7日午前 セッション1

1. [奨励講演] パーミッション型ブロックチェーンシステムの組織協調運用を支援する運用フロースマートコントラクトの検討 ○佐藤竜也・肥村洋輔・根本 潤(日立)
2. [奨励講演] 多拠点に展開されたシステムにおける相互連携表示システムの提案
○正地 徹・沼田晋作・佐橋直樹・持永健介・中澤 修(NTT コミュニケーションズ)
3. ネットワーク障害が及ぼすサービス影響把握方式の検討 ○深見公彦・村瀬健司・佐藤正崇・田山健一(NTT)
4. ネットワークコストを最小化する仮想コンテンツキャッシュ機能の動的配備法 澁谷 翔・栗林伸一(成蹊大)

招待講演1

5. [招待講演] 大都市災害時のための情報ネットワーク制御の研究開発 朝香卓也(首都大東京)
6. [招待講演] DRS: Auto-Scaling for Real-Time Stream Analytics Richard T.B. Ma (NUS)
7. [招待講演] 3GPP における 5G システムアーキテクチャ, 及びネットワークスライシングに関する標準化動向
横田大輔(ソフトバンク)

7日午後(13:15~17:15)

◎2019年情報通信マネジメント(ICM)ワークショップ(第二種研究会)

テーマ: AIが導く全自動ITはどこまで信頼できるのか?

8日午前 セッション2

1. クラウド時代における VDI Proxy を用いた分散 VDI システムの提案
○小口直樹・高野陽介(富士通研)・阿部俊二(NII)
2. Hadoop データセンタにおけるオークションメカニズムを用いた料金設定と計算資源割当て手法
○真鍋 優・川原 純・笠原正治(奈良先端大)
3. モバイルエッジコンピューティングにおける移動性と方向転換を考慮したタスクオフローディング
○松本宙也・水野 修・古 博(工学院大)
4. コンテンツ事業者の利益最大化を目的とした仮想 CDN 最適設計法 ○細川裕太郎・上山憲昭(福岡大)

招待講演2

5. [招待講演] A Survey of Recent Trends in Multi-access Edge Computing Bo GU (Kogakuin Univ.)
6. [招待講演] TMForum における AI・ネットワークスライシングの検討動向について
中田優希(NTT コムウェア)

8日午後 セッション3(12:40~)

7. ICN の高可用性を実現するキャッシュ制御方式 ○濱田 凜・上山憲昭(福岡大)
8. 共起度に基づく Web キャッシュ制御と Web オブジェクト共起度分析 ○桜井洗輝・上山憲昭(福岡大)
9. 操作ログを入力とした業務プロセス可視化手法の検討 ○ト部有記・八木佐也香・土川公雄・増田 健(NTT)
10. 多様なレイアウトの帳票からのデータ抽出・反映のための項目名と項目値の自動関連付け手法
○高木郁子・小笠原志朗・辻 幸嗣(NTT)

セッション4

11. 業務可視化・評価のためのデータ収集・蓄積手法に関する検討
○東海林佳昭・井上正輝・柴田朋子・吉田 寛(NTT)
12. 運用作業の失敗を抑制するための類似作業抽出手法の提案
○武田直人(KDDI)・大西圭介(構造計画研)・岡田圭司・酒徳 哲・立花篤男(KDDI)
13. ネットワーク設備管理データモデルの建築設備管理への拡張に関する検討
○坂梨郁雄・大野木健太・小西健太・江口秀晃(NTT コムウェア)
14. ECMP を考慮したネットワークベリフィケーション方式の提案 ○樋口淳一・高野陽介・小口直樹(富士通研)

セッション5

15. 通信キャリアネットワークにおけるオペレーション自動化の要件 ○坂田浩亮・中島 求・山越恭子 (NTT)
16. ネットワーク故障対応において BigData 基盤に求められる機能に関する考察
○高田 篤・丹治直幸・山越恭子 (NTT)
17. [奨励講演] 強化学習の探索結果を活用した自動構築モジュール間の依存性検出 中野谷 学 (NEC)
18. 強化学習の適用による探索型ネットワーク設計導出方式の効率化
○丸山貴志・桑原拓也・八畝 豊・黒田貴之・佐藤陽一 (NEC)

【問合せ先】 ICM 研究会幹事

E-mail : icm-kanji@mail.ieice.org

©<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>